

全体スケジュール(案)

資料2

第1回委員会 (8月29日)

- 鹿児島空港における課題等に関する意見交換

ワーキンググループ

- 現状分析, 課題・論点整理

第2回委員会 (11月中旬)

- 課題・論点整理

ワーキンググループ

- 将来目標・対応の方向性等の検討

第3回委員会 (2月中旬)

- 中間とりまとめ(鹿児島空港の将来像案)

ワーキンググループ

- 将来像実現に向けた施策の検討

第4回委員会 (6月頃)

- ビジョン素案

ワーキンググループ

- 施策の主体や具体的取組の検討

パブリックコメント

第5回委員会 (9月頃)

- ビジョン案

最終とりまとめ

鹿児島空港将来ビジョンの策定

ワーキンググループの概要

役割: 委員会における検討にあたり, 鹿児島空港の現状や各業界の動向などについて論点や課題の整理を行う。

メンバー: 鹿児島空港の運営や利活用に関して, 実務に精通あるいは知見を有する関係者

構成(案): 40名程度

- ・ 行政(県関係各課, 市長会, 町村会, 霧島市)
- ・ 国(鹿児島空港事務所, 各CIQ)
- ・ 空港ビルディング
- ・ 観光協会, 特産品協会
- ・ 国内線航空会社(鹿児島空港に就航している会社)
- ・ 国際線航空会社(鹿児島空港に就航していて, 県内に事務所のある会社)
- ・ グランドハンドリング関係会社
- ・ 二次交通関係団体(バス協会, タクシー協会, レンタカー協会)
- ・ 有識者

※ 論点や課題によっては, 必要に応じて上記以外に対して意見を聞くことができる